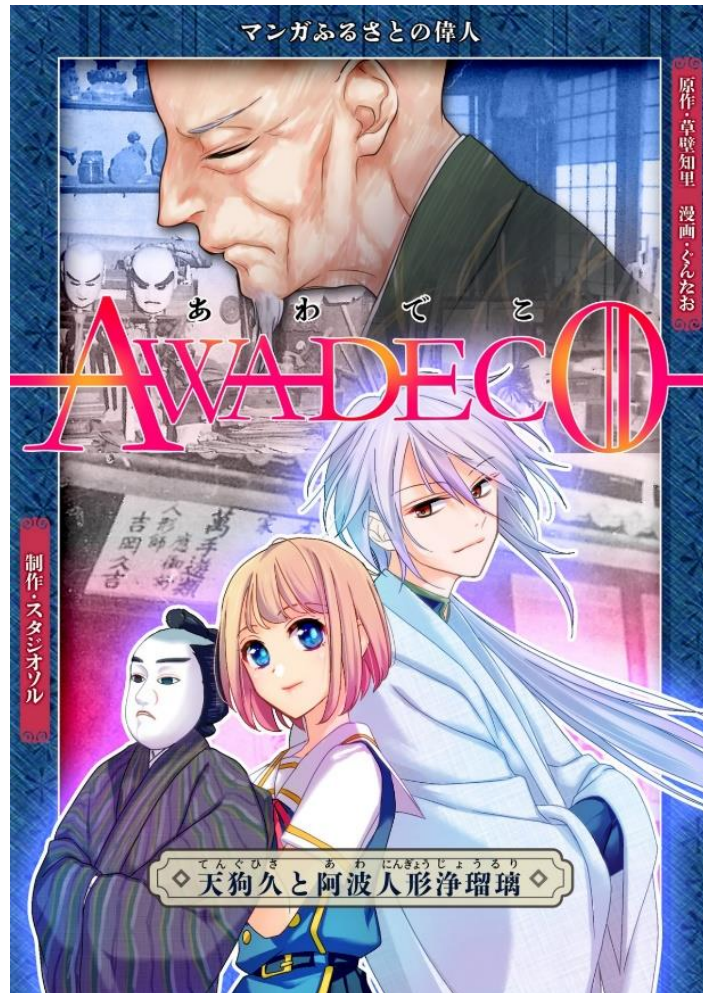


# ふるさとゆかりの偉人マンガ製作について

B&G財団の助成を受け、人形師として阿波人形浄瑠璃の発展を支えた徳島の偉人、初代天狗久を題材とした、マンガふるさとの偉人「AWADEC0～天狗久と阿波人形浄瑠璃～」を製作しました。



## 初代天狗久

徳島を代表する伝統芸能「阿波人形浄瑠璃」に使われる阿波木偶の名作を数多く残した人形師。人形の眼にガラスを採用したことや、頭の大型化の推進など、人形制作の伝統技法を受け継ぎつつ、新たな変化を人形作りにもたらした。

生涯に制作した人形頭は2000体に近いとされ、皇室への献上や、海外からの注文など、その技術は高く評価されている。国府町にある天狗久の旧工房は「天狗久資料館」として一般公開され、製作用具等の関連資料は国の重要有形民俗文化財に指定されている。



今後は、天狗久と阿波人形浄瑠璃のさらなる普及・啓発のため、小学校の総合学習や道徳の授業での活用や、図書館をはじめとする公共施設で活用事業を展開していく予定です。